

報告 1

病院の合併について

・ 病院の合併について

・ ・ ・ 1

病院の合併について

1 病院合併の理由

医療法人尚寿会は、昭和60年に設立され、現在狭山市に病院、診療所、介護施設等計10施設を運営しており、西部保健医療圏において、地域の慢性期医療に貢献している。

今回、合併を予定しているのは同法人が開設する大生病院とあさひ病院であり、共に慢性期医療を担っている。両病院は隣接しており、それぞれ診療科に「心療内科」、「老年精神科（認知症）」を標榜し、認知症患者の相談受付や外来、入院の受入を行っている。一方で、両病院の精神科領域の機能には明確な相違がないことから、近隣医療機関から、患者を紹介する際はどちらの病院へ紹介するべきか等戸惑いが生じていた。

このため、両病院で重複している医療資源の整理統合による病院内の医療提供体制の簡素化を図り、受診の近接性向上を目的に両病院を合併することとした。

また、合併に際して、現在両病院が有する合計420床の精神病床のうち、休床となっている67床を減床することとしており、医療従事者や医療資源の効率的な活用を図り、より病院運営が安定化されることが見込まれる。

2 合併を予定している医療機関概要

医療機関名	①：医療法人尚寿会 大生病院	②：医療法人尚寿会 あさひ病院
開設者	医療法人尚寿会（理事長：寶積 英彦）	医療法人尚寿会（理事長：寶積 英彦）
開設年月日	昭和54年2月1日(S60.11.1法人開設に変更)	平成17年3月16日
所在地	埼玉県狭山市大字水野600番地（西部保健医療圏）	埼玉県狭山市大字水野592番地（西部保健医療圏）
病床数	473床（一般病床55床、療養298床、精神120床）	300床（精神病床）

3 合併後の医療機関概要

医療機関名	（仮称）狭山尚寿会病院
開設者	医療法人尚寿会（理事長：寶積 英彦）
合併時期（予定）	令和6年6月
所在地	埼玉県狭山市大字水野600番地（西部保健医療圏）
病床数	706床（一般病床55床、療養298床、精神353床）※合併に際して、精神病床を67床減床（420床→353床）
地域医療構想調整会議	令和5年11月20日（月）